



M.M.Honcho Newsletter

【11月号】 令和4年10月31日発行

秋晴れの全校遠足で

副校長 坂入 亮太

季節は秋。暑かった夏の気配が薄れてきたと思ったら、あっという間に気温が下がり、何だか冬の足音も聞こえてきそうな気候となりました。ピオトープ「MM池」や運動場の回りの木々も少しずつ冬支度を始め、時折寒さを感じるようになりましたが、本校の子どもたちは元気いっぱい、運動場を走り回って遊んでいます。

この時期、多くの校外学習も計画、実施されています。各行事や日々の学習には、「みらい共創ネットワーク！」を通してたくさんの保護者サポーターの皆様のご支援をいただき、感謝申し上げます。皆様に支えていただくことで活動が充実し、安全な実施につながっています。ご協力いただき、ありがとうございます。

10月20日(木)には天候にも恵まれ、秋晴れの空の下で全校遠足も行うことができました。全校で校外に出かけるのは、実に3年ぶりです。今回は1年生から6年生までの異学年で「たてわりグループ」をつくり、みなとみらいの各所を巡りながら臨港パークまで歩きました。現地ではグループで企画した遊びを楽しみました。事前に6年生が中心となって、まちを巡るコースを決め、当日は仲良く声をかけながら、安全に行動しました。歩くペースを考え、優しくグループを先導する上級生と、遊びたくてうずうずしながらも、しっかり話を聞き、グループ行動する下級生が一体となり、とても素敵な1日となりました。

本校が重点取組として掲げているESD（持続可能な開発のための教育）の目指すところは、現在の世界に広がる環境、貧困、人権、平和、開発といった分野が抱える諸問題を自分ごととして捉

え、持続可能な社会づくりの担い手を育むことにあります。4月に入学、進級してから半年が経ち、子どもたちは自らが少し大きく成長したことを実感しながら、できるようになったことを喜び、できなかったことについて考え、よりよい自分や社会のあり方に向かうためにどうすればよいか、日々試行錯誤しています。

今回の全校遠足は、異なる年齢の集団で様々な思いや成長の段階がある中、一人ひとりの子どもたちがそれぞれの立場で自己調整し、「まち巡りをして臨港パークへ行き、みんなで遊ぶ」という共通の目標に向かって協働したからこそ、成功することができました。

個々の子どもたちの思いを掘り下げて考えれば、嬉しかったこともあれば、悲しかったこともあるでしょう。様々な立場の多様な思いを、お互いを尊重し合いながら素直にぶつけ合えるようになることもまた、大切なことと考えます。全校遠足に参加した全員が、自分のグループで最後まで行動を共にし、予定の時間に遅れることなく学校まで戻ってくることができました。子どもたち一人ひとりが自己調整し、支え合いながら自分の力を発揮した成果だと思います。

コロナ禍で様々な制限がかけられてきた中、開校5周年を迎え、開校以来、学校経営の柱として取り組んできたESDを体現することができた行事となりました。

今後も学年や全校の行事、学級での取組が続いていきます。子どもたち一人ひとりが輝けるように、教職員一同がんばります。保護者の皆様、地域の皆様の変わらぬご支援をお願い致します。

PTA

いつもPTA活動へのご理解とご協力ありがとうございます。次期委員会募集が続いています。詳細はマチコミにて配信しておりますのでご確認ください。

【子ども安全委員会 委員募集】

(円滑な運営の必要人数に満たないため、引き続き募集をしております)

【選考委員会 委員募集】

(委員会規定人数に満たないため、募集期間を延長しております)

ぜひ、子どもたちのために活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。 PTA本部(mmhoncho.pta@gmail.com)

みらい共創ネットワーク！

いつもみらい共創ネットワーク！の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。年度の折り返しに入り、みらい共創ネットワーク！では、様々な学習・見守りサポートの活動が増えてきています。みらい共創ネットワーク！へのご登録はいつでも可能です。年に1回だけでの活動でも大丈夫です。皆さまのご参加お待ちしております！！

代表 榎本文絵

【お試し登録メールアドレス：

mubr8845@machicomi.jp】